応援します！子育て支援センター
子どもの笑顔 家族の笑顔

お母さんと一緒におもちゃで遊ぶ赤ちゃん達

いながわ特派員報告

中橋 弥里

湊 悦子

少子化や核家族化が進み、子どもを生み育てにくい社会になったと言われていますが、子育てに奮闘中の皆さん、子育てを楽しんでいますか？不安や悩みを話せる人がいますか？一人で抱え込まず、親子で出かけて子育ての輪を広げましょう。

今回は、子ども達とお母さんの明るい笑顔があふれる子育て支援センターを訪ねました。

子育て支援の拠点 子育て支援センター

柏梨田地区にある「子育て支援センター」は、就園前の子どもとその保護者を対象とした子育て支援の拠点で、平成19年4月に「子育て学習センター」から名称が変更されました。

吹き抜けの明るく広々としたプレイルームには、滑り台などの遊具や絵本が置かれ、各種情報を提供する情報コーナーがあります。授乳やおむつ替えに使える和室や厨房の設備、走り回って遊ぶことができる広い庭もある快適な施設です。

センターでは、遊びや語り合いを通して親子の交流を図る「つどいの広場」や、子育てに関する相談業務に力を入れています。また、「子育て支援ボランティア」養成講座、0歳児とお母さんのための「赤ちゃん交流会」や各種講演会・学習会の開催、子育てグループへの支援など、子育て中のお母さん・お父さんを多方面から支援しています。

親子のふれあいの場 つどいの広場

「つどいの広場」は、いつでも参加したい時に予約なしで自由に利用できる親子の交流の場です。

子ども達は遊びながら友達と関わる経験ができ、保護者同士は子育てに関する情報を交換したり、仲間づくりができる出会いの場ともなっています。

▼とき 火・水曜日の午後1時～同4時30分、第3金曜日の午前9時30分～正午

いつでも気軽に相談を 子育ていろいろ相談

つどいの広場で、相談員に悩みを聞いてもらうこともできますが、出かけて行くのが大変という人のために電話でも相談を受け付けています。発育やしつけなど、困ったことや気になることがあれば気軽に相談してください。

私達に気軽に声をかけてください

▲江本所長（中央）と子育て支援相談員の丸尾さん（右）と山中さん（左）

子育ては自分流で良いのですが、一人でかかえ込むと心や体に余裕がなくなることがあります。

話をすることで気持ちが楽になることもあります。ぜひ親子で遊びに来てください。

赤ちゃん交流会

～みんなで楽しむ子育てを～

赤ちゃん交流会は、みんなで楽しいひと時を過ごすことができる0歳児と保護者の集いです。

この日の参加は親子15組、子育て支援相談員を中心に会は進行しました。参加者は、最近楽しかったことや子どもの好きな遊びについて話し、お母さんの笑い声に赤ちゃん達もご機嫌でした。

赤ちゃん体操では、お母さんは優しい眼差しを向け、歌を歌いながら、赤ちゃんの体を優しくなでます。このような母親のスキンシップが、赤ちゃんの脳にある五感を刺激し、子どもの感性を豊かにします。

松尾台在住の仲西みどりさんは「ここでは同い年のお子さんとふれあうことができるので、子どもも慣れてきて楽しんでいます」と笑顔で話されました。

赤ちゃん交流会

とき 7月10日（火）午前10時～同11時30分　**内容**ふれあい遊びや子育ての話　**対象**町内在住の0才児と保護者　**定員**先着15組

ふたごちゃん・みつごちゃん交流会

とき 7月19日（木）午前10時～同11時30分　**内容**ふれあい遊びや子育ての話　**対象**町内在住の0才～就園前のふたご・みつごと保護者　**定員**先着10組

申込み・問い合わせは、同センター（　766―7800）へ。

親子で楽しむプログラム

▲バランスよく重ねられたカラフルな積み木を見つめる親子

5月25日に開催された「えのちゃん＆くろちゃんのびっくりおもちゃ箱」には、26組58人の親子が参加しました。

歌や親子体操で体と気持ちをほぐした後、スイス製の珍しい積み木を使い、手品のようにいろいろな作品を作って見せてくれました。

「初めて見る不思議な形の積み木にびっくりしました。マジックを見ているようで、子どもも大人も楽しめました」と参加者のお母さんは笑顔で話されました。

この催しでは、3人の子育て支援ボランティアが参加者の弟や妹の様子を見守るなどの支援をし、親も子も安心してプログラムを楽しんでいました。

子育てのコツ体験講座「あそびの中での大発見」

とき 7月9日（月）午後1時30分～同3時　**内容**ふれあい遊びやゲームをしながら子育ての方法やコツを学ぶ　**講師**田川雅規さん（あそびの工房もくもく屋代表）

対象町内在住の1才6カ月～就園前の子どもと保護者　**定員**先着25組

申込み・問い合わせは、同センター（766―7800）へ。

登録子育てグループ　くるみ

現在11の登録子育てグループがあり、支援センターでは、グループが自主運営して活動できるように支援やグループの連絡会・研修会を開催し、ネットワークづくりをしています。

そのグループの一つである「くるみ」では19組の町内在住の1歳から就園前の子どもと保護者が、主に六瀬住民センターで活動しています。お母さん達のパネルシアターや絵本の読み聞かせ、また、手遊びや工作、月末には誕生会をしています。天気の良い日には、近隣の公園へ遊びに行くこともあり、子どもと一緒に楽しい時間を過ごしています。

▲親子で楽しくリズム体操

鎌倉在住の渡瀬真希さんは「今ではすっかりお友達に馴染みました。家族だけで接する事が多かったので、週に1度、こうしてたくさんのお友達と関わる機会ができてうれしいです」と語られました。

編集後記

悩んでいる時、辛い時、誰かと話がしたい時などには親子で子育て支援センターを訪れてみてください。相談員の皆さんが、解決策をともに考え、提案してくれます。

お母さんお父さんが笑顔で子育てできるように、地域の皆さんで暖かく見守っていきたいですね。

【いながわ特派員】

R100 本紙は古紙配合率100%の紙に、植物性大豆油インキで印刷しています